

# 津麦ニュース 平成27年産 第1報

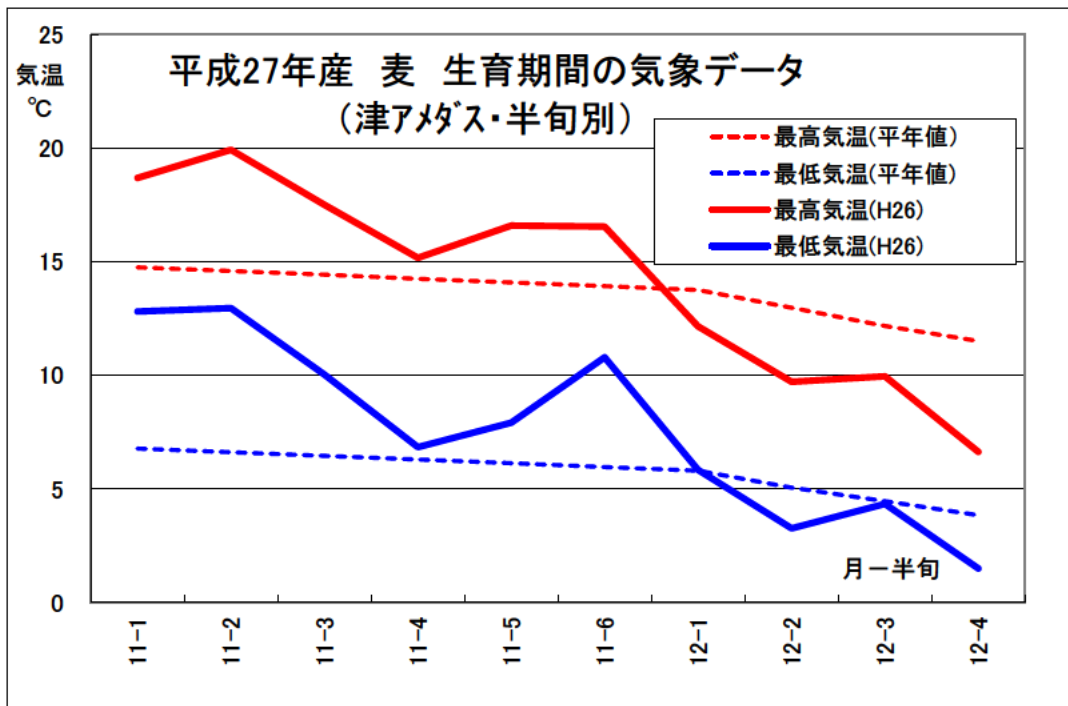
平成26年12月22日発行  
津地域農業改良普及センター  
電話:059-223-5121

麦の生育は順調に進んでいます。  
今後、積極的な追肥を行い、生育量を確保しましょう。

## <気象経過>

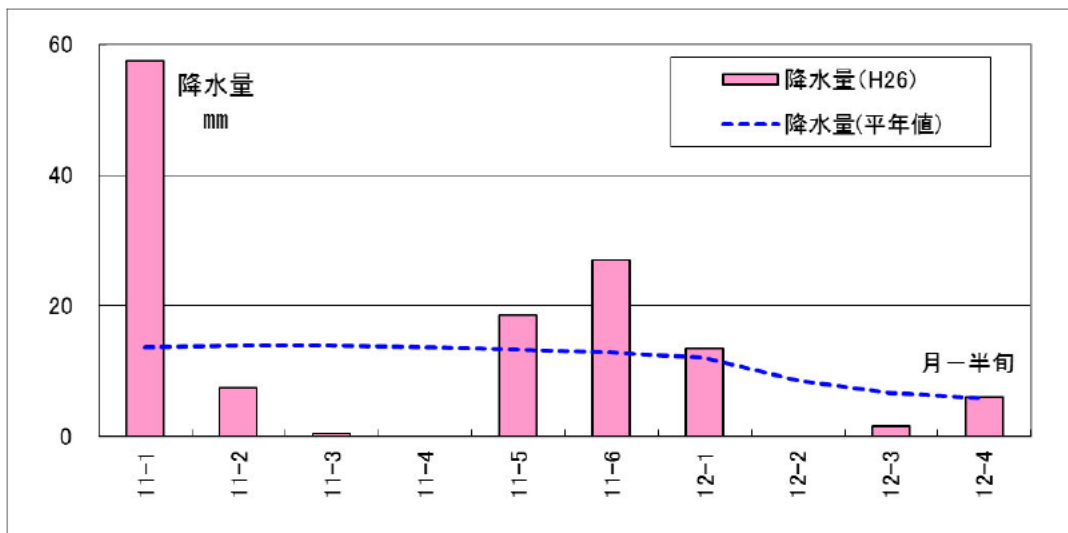
### ○気温

11月は高温傾向でしたが、12月に入り厳しい冷え込みが続いています。  
(12/1~12/18の平均気温は平年比-2.3℃)



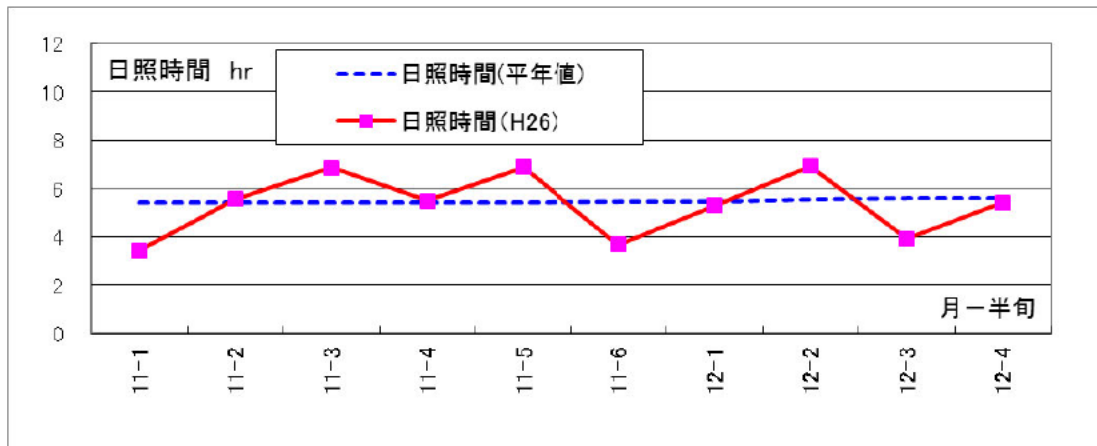
### ○降水量

11月は上旬と下旬に雨の日が多く、11月の降水量は平年より多くなっています。  
12月に入ってから雨の日は少なくなっています。



○日照時間

日照時間はほぼ平年並みとなっています。



< 麦の状況 >

○ 播種作業

11月中旬に晴天が続いたため播種作業は順調に進み、概ね11月上旬～中旬に行われました。12月中旬には管内の播種作業はほぼ完了しました。

○ 生育状況

播種時期の11月の気温が比較的高かったことから、出芽は平年より早く順調に生育しています。

生育基準ほの調査結果を前年同時期と比較すると、草丈は前年より長く、茎数も多くなっています。また、葉齢の展開も進んでいます。しかし葉色は前年よりうすく、これは12月以降の寒さにより肥効が減少している影響と考えられます。

平成27年産小麦生育基準ほの生育状況 (平成26年12月15日現在)						
地区	品種	播種日	草丈	茎数	葉齢	葉色
			(cm)	(本/m <sup>2</sup> )	(L)	(SPAD)
津市 向井	ニシノカオリ	11月16日	10.4	225	-	32.0
白山町 川口	ニシノカオリ	11月14日	12.7	173	2.3	32.4
芸濃町 椋本	さとのそら	11月10日	14.2	478	3.6	32.6
久居 稲葉	あやひかり	11月4日	14.0	259	3.3	36.9
【参考】平成26年産小麦生育基準ほの生育調査結果 (平成25年12月17日調査)						
地区	品種	播種日	草丈	茎数	葉齢	葉色
			(cm)	(本/m <sup>2</sup> )	(L)	(SPAD)
津市 向井	ニシノカオリ	11月14日	7.9	139	1.9	-
白山町 川口	ニシノカオリ	11月13日	8.1	161	1.8	39.1
芸濃町 椋本	さとのそら	11月12日	9.7	113	2.1	37.2
久居 稲葉	あやひかり	11月4日	12.9	277	3.4	43.0

○ 病虫害発生状況

現在のところ、コムギ縞萎縮病等の病害や、虫害は観察されていません。播種後の雨が少なかったため、目立つ湿害も出ていません。

## <今後の対策>

### ○ 追肥

本年は順調に生育が進んでいます。

12月に入り寒さが続き今後の生育が緩慢になる可能性が考えられるため、葉色がうすくなってきたほ場では、積極的につなぎ肥(窒素2kg/10a程度)を施用してください。

1回目の追肥は穂数確保を目的として実施します。

- ・6葉期を迎えたら、1回目の追肥(窒素2～3kg/10a)を施用してください。
- ・6葉期を迎える時期は、  
11月上旬の播種では2月上旬頃、  
11月中旬以降の播種では2月中旬以降、と予想されます。

また、6葉期を迎えるまでの期間が長くなりそうなほ場でも、茎数確保のために、積極的な追肥(窒素3kg/10a)をしましょう。

### ○ 麦踏み

麦踏みはほ場がよく乾いているときに、茎立ち期(2月中旬頃)までに実施してください。

---